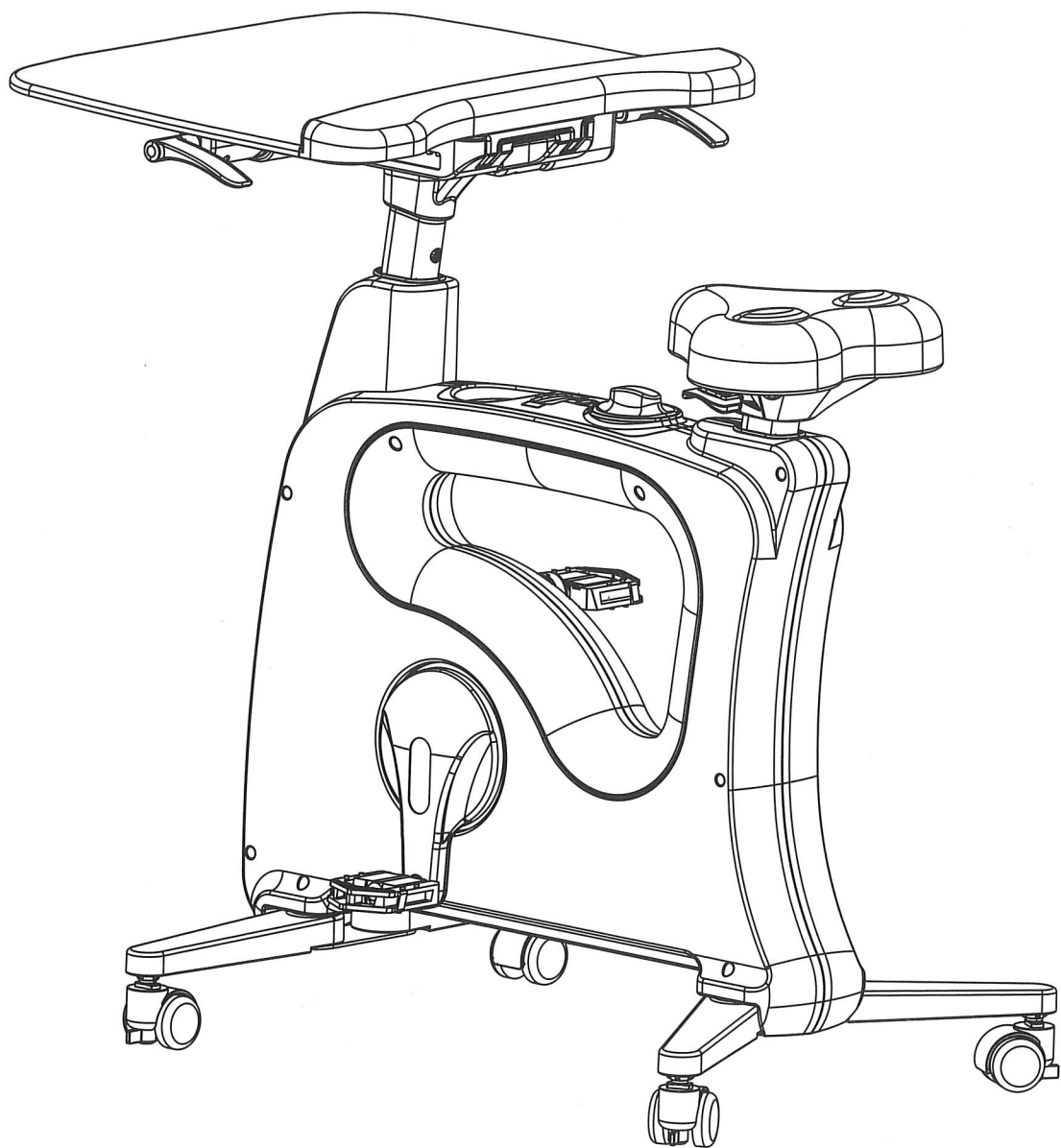


FLEXISPOT

DESKCISE PRO



型番 : V9/V9B

取扱説明書

▲ 注 意

取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。

1. 注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。
2. 本書に記載されている内容を守り、自己の責任のもとでトレーニングを行ってください。
3. トレーニングを始める前に必ず専門医に相談してください。トレーニング中に、めまいやほきけなど、身体の異常を感じた場合や、トレーニングが非常にきつく感じられた場合は、無理をしないでいったん使用を中止して、専門医にご相談ください。
4. 不安定な場所で使用しないでください。転倒する恐れがあります。
5. 組み立てる時や収納する際、必ず慎重に行ってください。
6. 本製品への巻き込みを防ぐため、運動中は身体のサイズにあった運動着を着用し、（ゆったりと余裕のありすぎる衣服は避けてください。）また、手指や髪の毛などの巻き込みに注意してください。
7. 保護者の方は幼児などが本製品を遊具として使用しないよう十分ご注意ください。
8. 安全のため、使用中以外でも本体内部などの駆動部分に手、指などを入れたりせず、また物や動物、特に乳幼児など、取扱説明書の内容を理解できない方を本製品に近づけないように十分注意してください。
9. 乗降する際、天板にもたれかかったり、使用中に前後左右に激しくゆする運動、また周囲の人が使用者、及び本製品を押したり引いたりする行為は、安全性を損ない重大な事故を起こすおそれがありますので決してしないでください。
10. 本製品の使用体重制限は最大136KGです。体重136KGを超える方はご使用にならないでください。ご使用中、機器が破損するおそれがあり、重大な事故を引き起こす原因になります。

警告：記載されている内容を守らなければ、死亡や障害事故が生じる危険があります。また警告及び注意事項を遵守されずにご使用されて生じたいかなる事故につきましても、弊社としましては、一切の責任を負いかねるますのでご了承ください。

保 証

1. 通常の使用により、万一、材質上または構造上の欠陥が生じた場合、無償で新品と交換または部品の提供をさせていただきます。無償保証期間はご購入日から一年間です。

ただし、以下の理由または準ずる利用により生じた故障などについては本保証は適用されません。

- a. 取扱説明書記載以外のご操作、取扱上の不注意
- b. 天災、火災、地震など外部要因による故障及び損傷
- c. お買い上げ後のお客様による郵送、移動、落下など
- d. 保管上の不備
- e. 砂、泥、水かぶりなどが原因で生じた故障
- f. 本製品本来の使用目的以外の使用
- g. 学校・スポーツジム・業務用などの不特定多数による使用

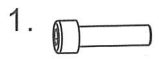
2. 保証の対象となるのは本体のみで、使用に伴う消耗部品は、保証の対象とはなりません。

警 告

- ・ 乳幼児やペットのいる場所で使用しない。
- ・ 保護者の方は幼児などが本製品を遊具として使用しないよう十分ご注意ください。
- ・ 使用中以外でも本体内部などの駆動部分に手、指などを入れたりせず、また物や動物、特に乳幼児など、取扱説明書の内容を理解できない方を本製品に近づけないように十分注意してください。
- ・ 床強度のしっかりしたところ、床面が水平な場所に本体を設置してください。
- ・ ほこりや湿気のある場所、また、直射日光が当たる所や高温な所は避け、乾燥した場所に保管してください。
- ・ ご使用前には、その都度、各部の部品が完全に固定されていることを必ずご確認ください。ボルトが緩んでいますと、ご使用中にパーツが外れたりすることもあり、重大な事故を起こすおそれがあります。

パッケージ内容

部品構成



ボルト
M8×35mm
(×1)



六角レンチ
6×6mm
(×1)



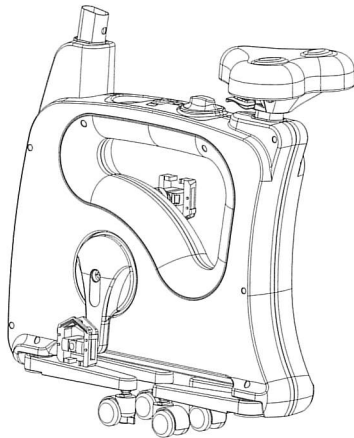
コースター
Φ89×2mm
(×1)



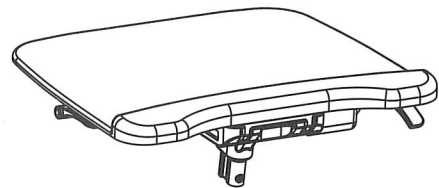
ペダルカバー
(×2)

本体構成

A.

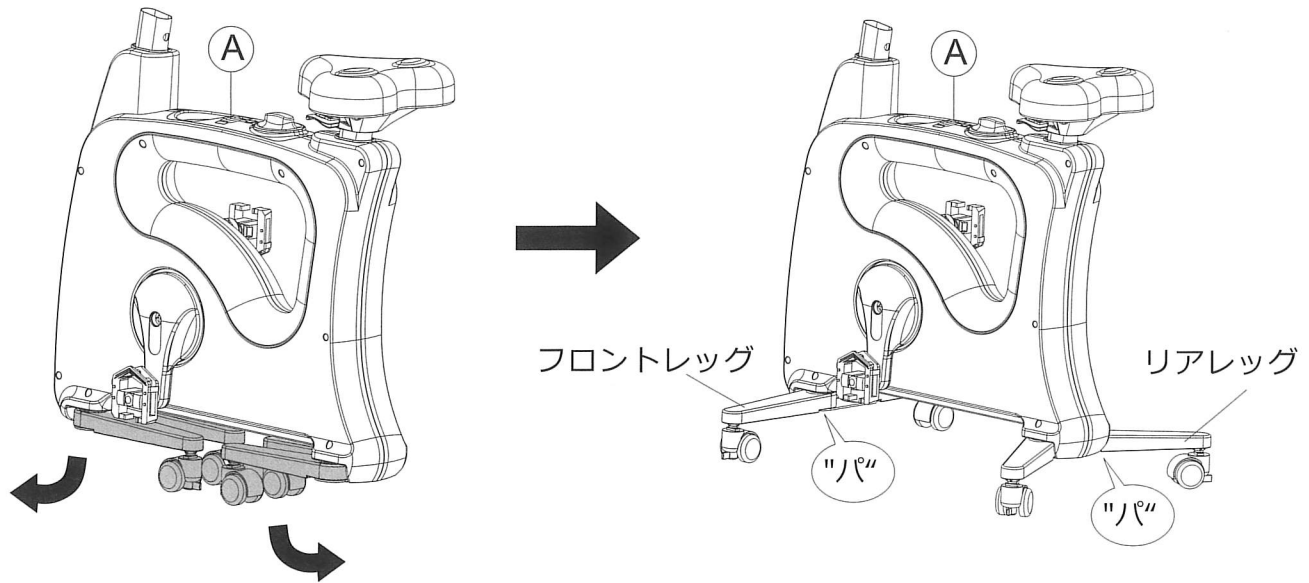


B.



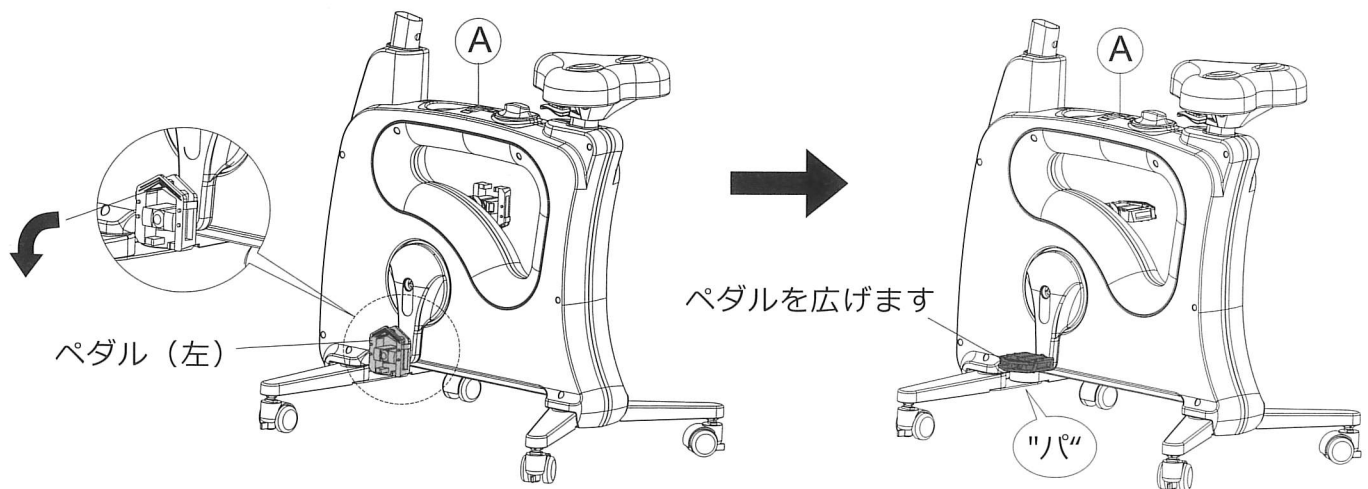
組立手順 1

四つのレッグを広げます。"パ"という音がすると完成です。



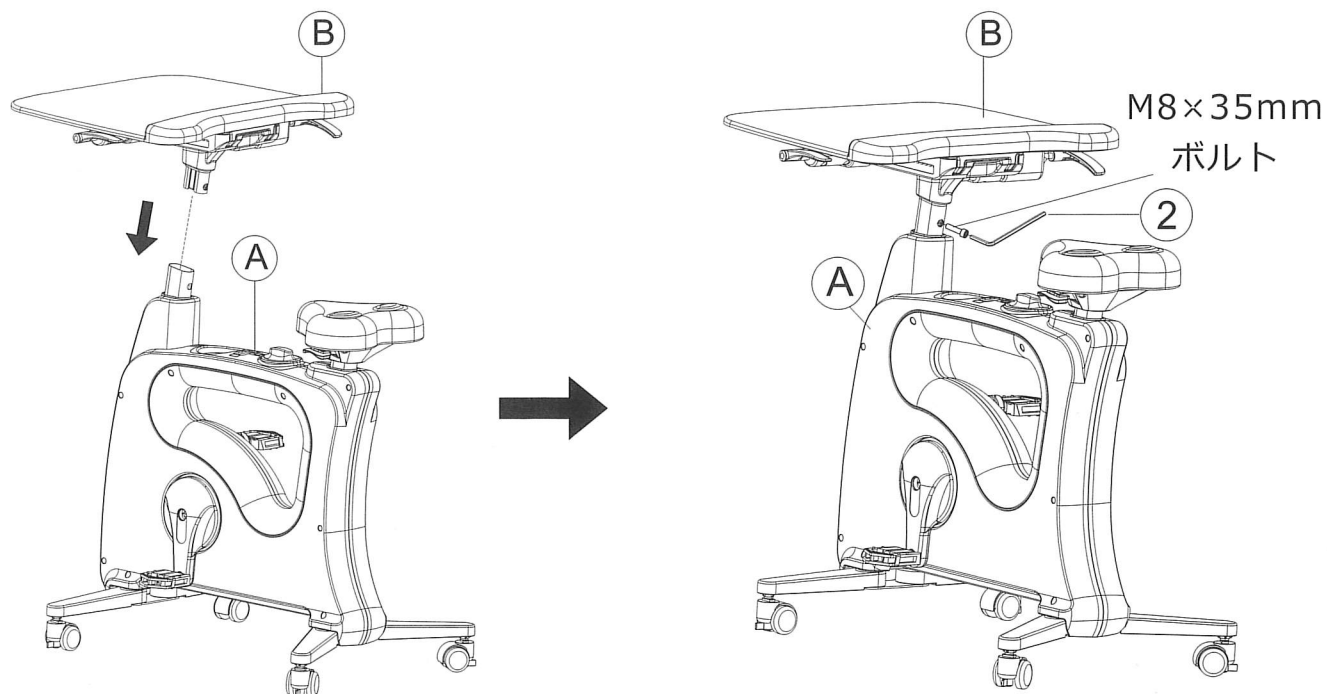
組立手順 2

両側のペダルを広げます。"パ"という音がすると完成です。



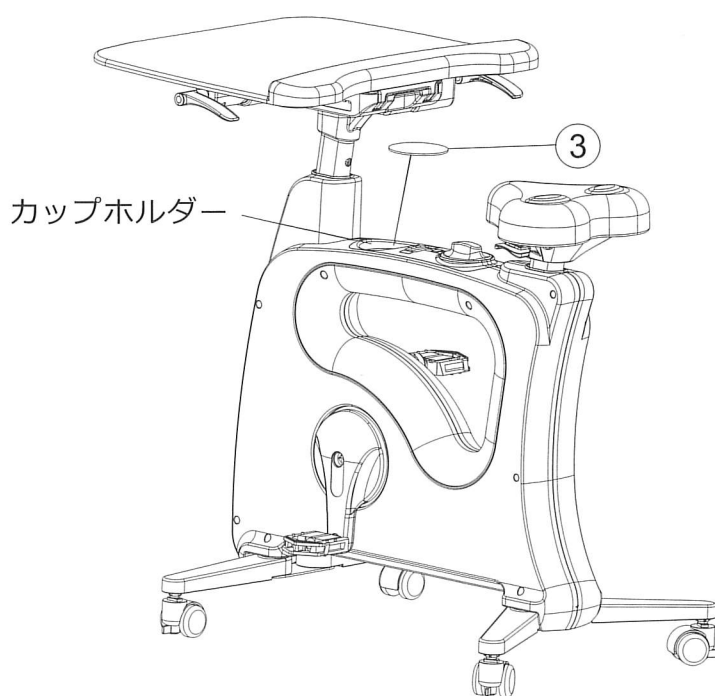
組立手順 3

デスクトップ (B) を本体 (A) に装着し、六角レンチ (2) を使いボルト (1) でしっかりと固定します。



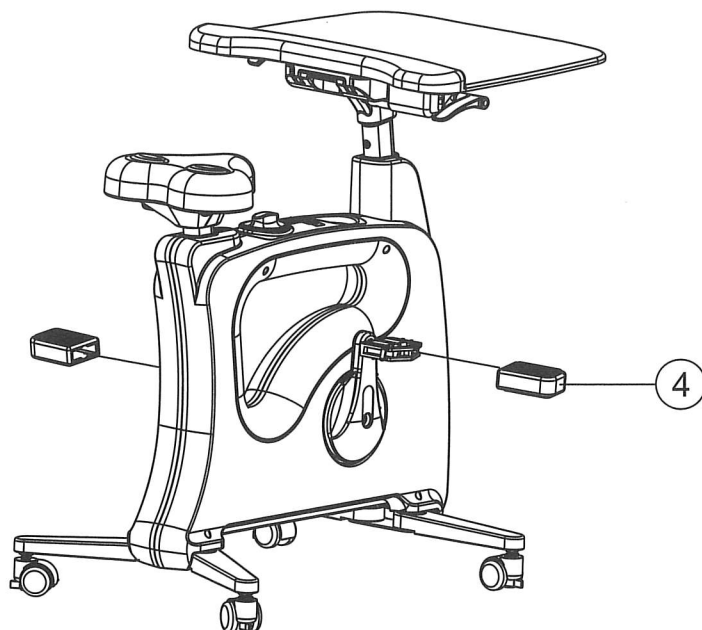
組立手順 4

コースター (3) をカップホルダーに入れます。



組立手順 5

素足の状態でも使えるように、ペダルカバー（4）を取り付けます。



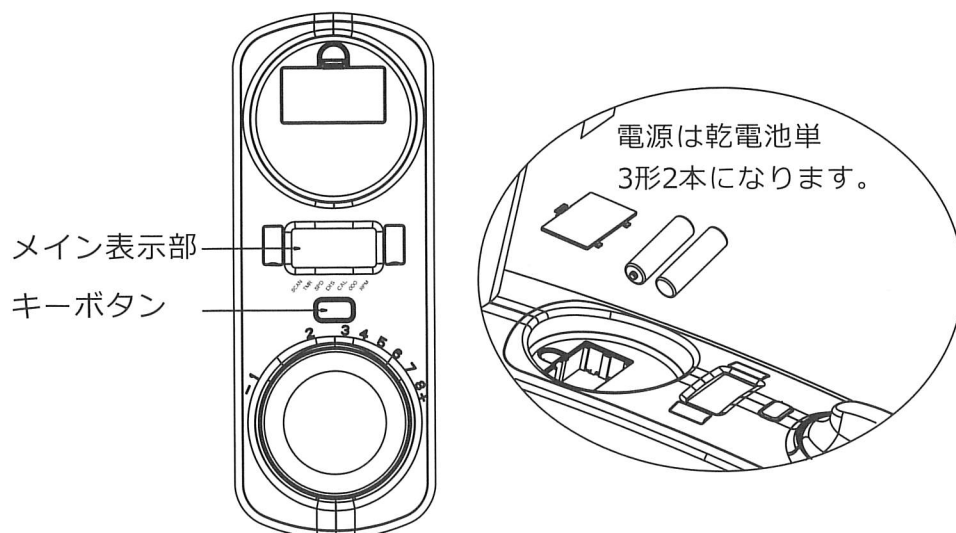
表示メーターの機能

キーボタンを押すとメーター表示が出てきます。各機能が下記になります：

- ①TMR（時間）：運動経過時間を表示します。
- ②SPD（速度）：1分あたりのペダル回転速度を表示します。
- ③DIS（距離）：運動中の走行した距離を表示します。
- ④CAL（カロリー）：運動中の消費カロリーを表示します。
- ⑤ODO（総距離）：総走行距離を表示します。
- ⑥RPM（ホイール速度）：1分あたりのホイール回転速度を表示します。

キーボタンを押すと各機能が切り替えます。

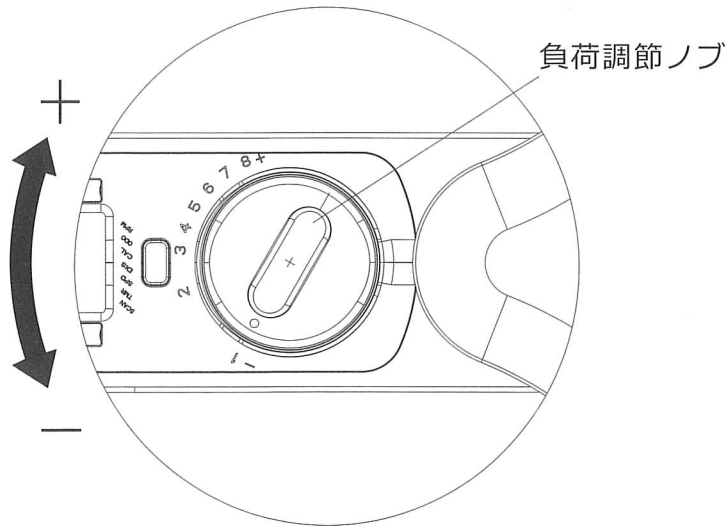
また、運動を中止してから4分後、自動的にメーター表示が消える「オートパワーオフ機能」が付いています。キーボタンを再度押すもしくは運動を再開するとまた表示するようになります。



1. マグネット負荷調節

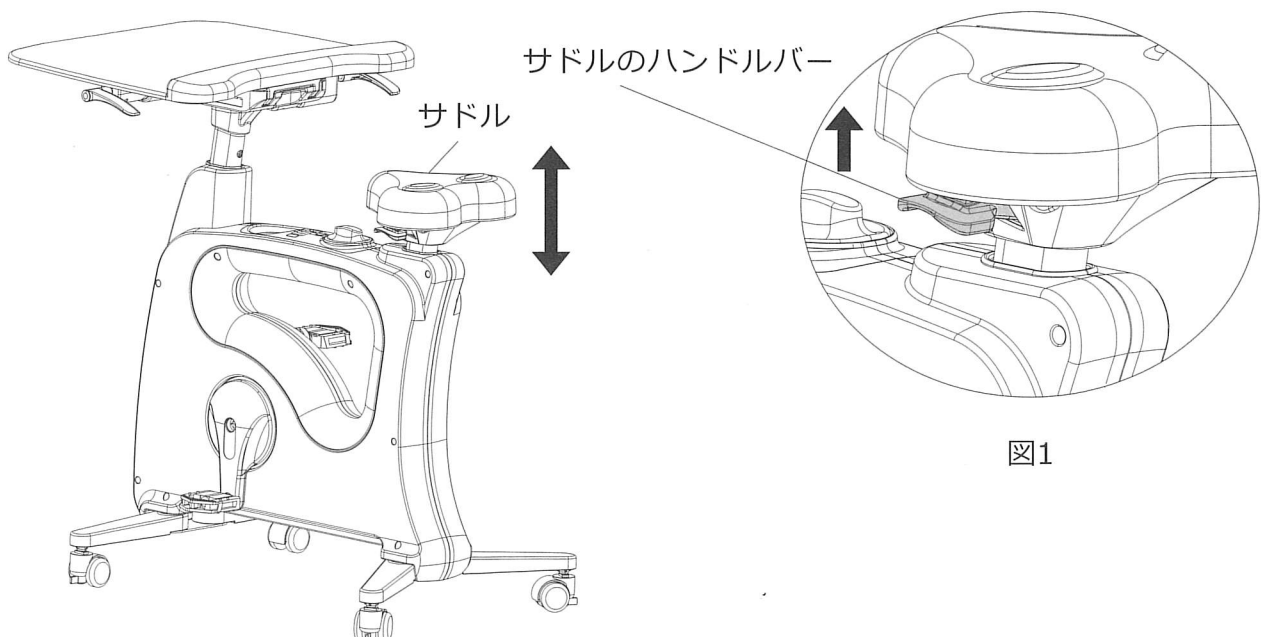
ノブを回し、負荷強度は1から8まで調節することができます。

注：ストレス解消、ウォームアップやクールダウンなどの軽運動に強度1から4までは推奨です。
30分以上の高強度の連続作動はおやめください。駆動部品などの劣化が早めます。



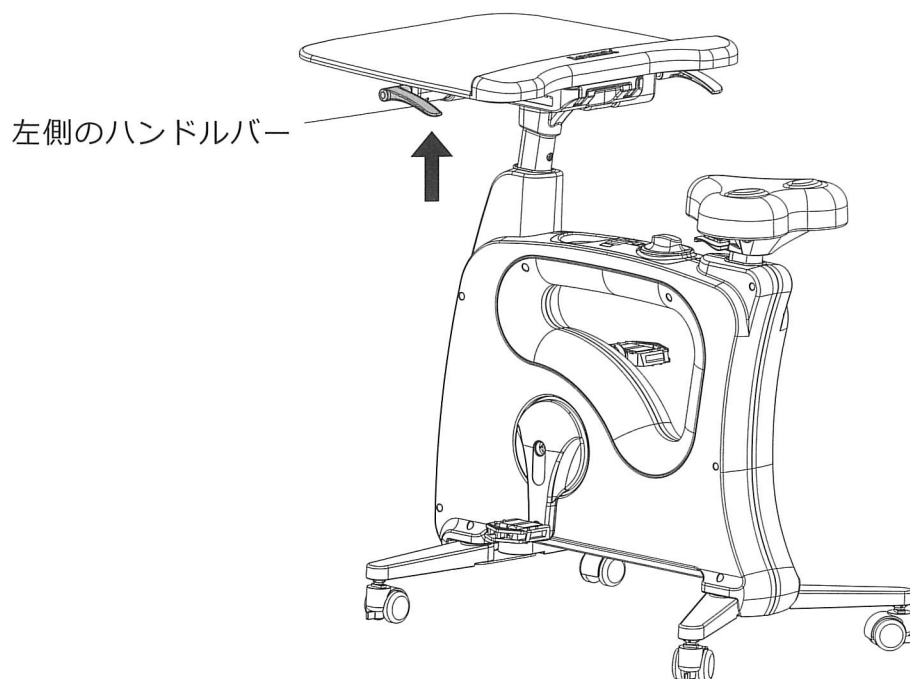
2. サドルの調節

バイクにまっすぐに座り、ペダルが一番下の位置の時に足の裏の中心がペダル面に届き、その際にひざが軽く曲がる程度に調節してください。ガススプリング制御でサドルに座ったまま、サドルのハンドルバーを持ち上げてサドルの高さを調節することができます。ハンドルバーはサドルの下にあります（図1）。



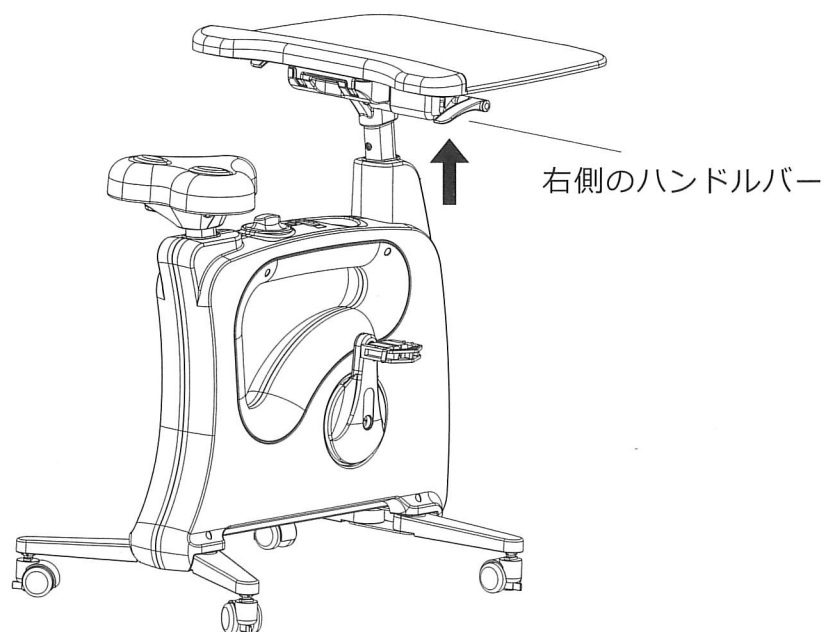
3. デスクトップの前後調節

最適の読書距離を提供するためにデスクトップは前後の位置調節ができます。デスクトップ下の左側のハンドルバーを持ち上げて好きな位置まで調節します。



4. デスクトップの高さ調節

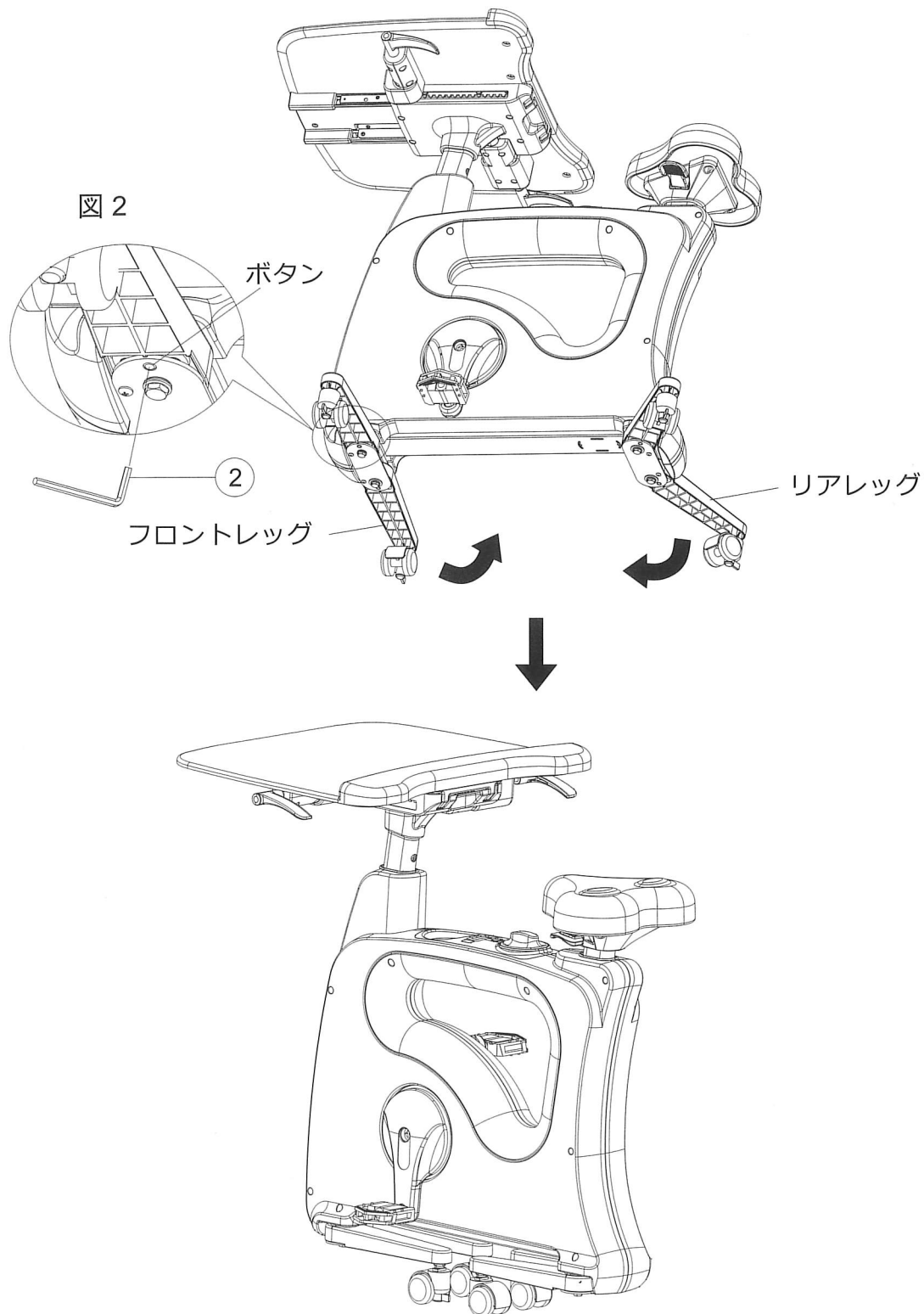
デスクトップ下の右側のハンドルバーを持ち上げて好きな高さまで調節します。



6. 収納方法

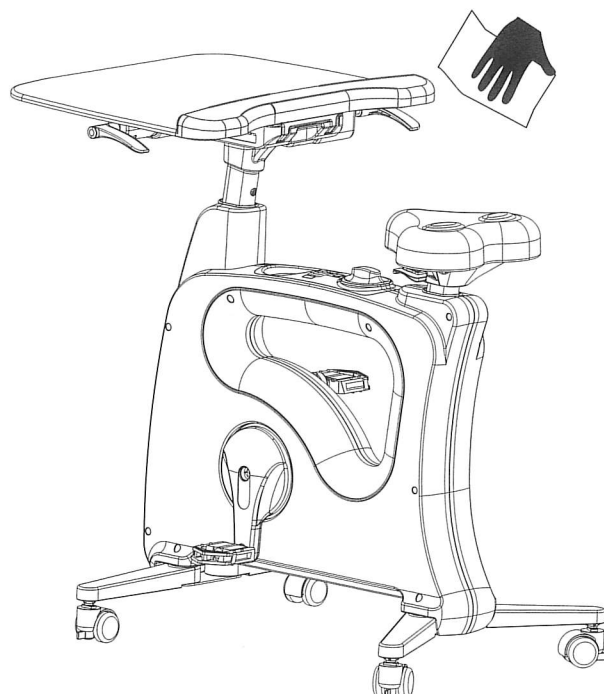
長期間の保管方法は下記に従ってください。

- ①デスクトップとサドルの高さを一番低い位置に戻ります。
- ②レッグ下のボタンの位置を確定します（図2）。
- ③六角レンチ（2）を使い、ボタンを押します。フロントレッグとリアレッグがきれいに収納されます。



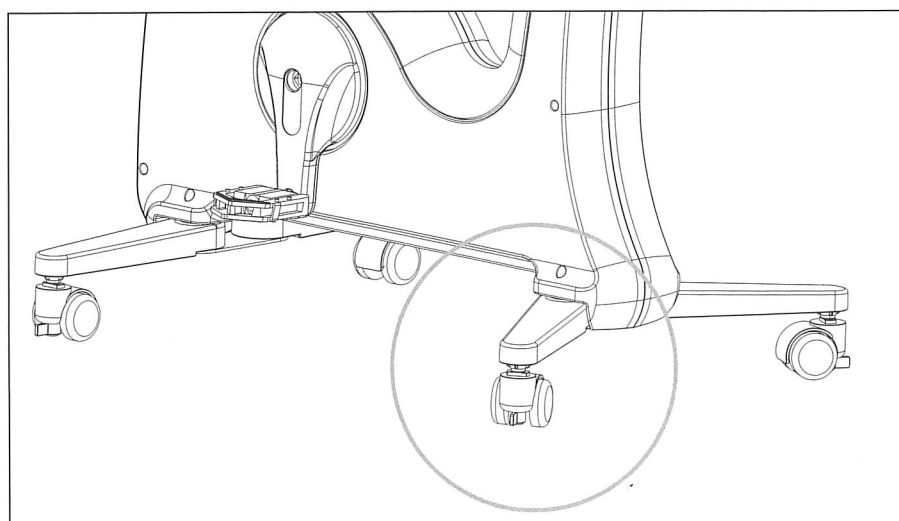
お手入れ方法

①バイク本体及びデスクトップの汚れは、布に石鹼水を含ませ、よく絞って拭き取ってください。



②本製品を直射日光が当たる場所や高温・多湿な場所に保管しないでください。

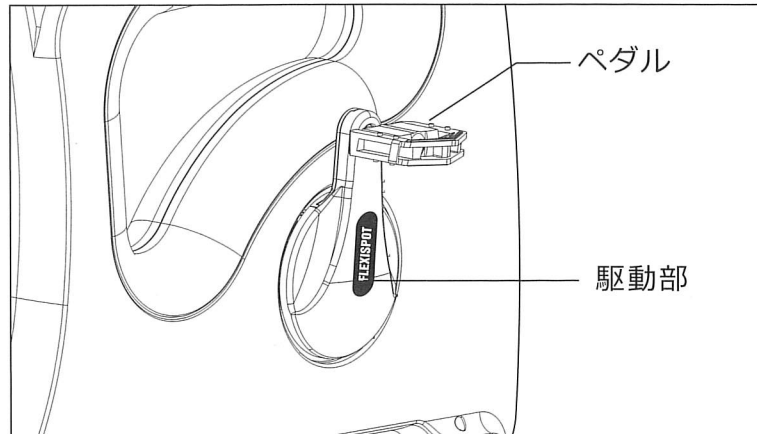
③重カブレーキキャスターの交換も可能です。



④ ペダルが故障した場合、ペダルのみを取り替えることもできます。

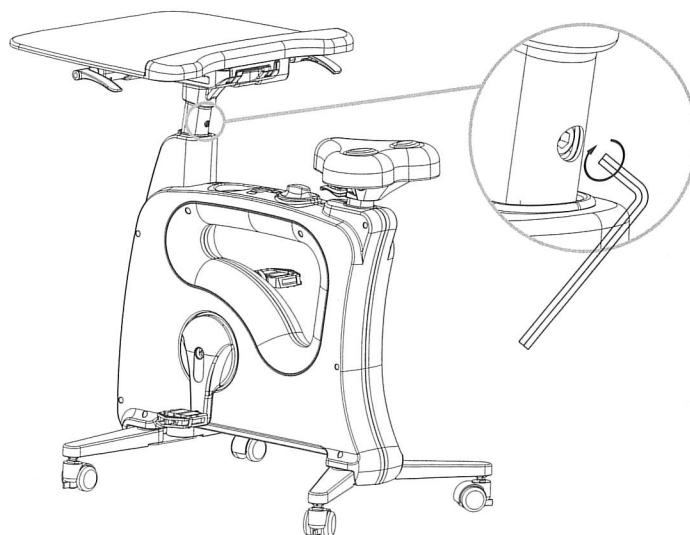
⑤ 駆動部から雑音がする場合、ロゴのラベルを取り外し、ボルトを締めてみてください。直らない場合には、弊社のアフターサービスにご連絡ください。

⑥ 表示メーターが機能しない場合、まず乾電池の状態をご確認ください。



⑦ 負荷強度は1から4までは推奨です。高強度の連続作動はおやめください。駆動部品などの劣化が早めます。

⑧ デスクトップが揺れたり不安定になった際、チューブにあるボルトをしっかりと締めます。



⑨ 他に御不明なところがあればカスタマーサポートにお問い合わせください。

Website: www.flexispot.com
Tel: 1-855-421-2808